

# 平成29年度 教育指導の重点

岐阜県立多治見高等学校

## 1 教育目標

高校生活のあらゆる場において、ひたむきに自己の可能性を追求できる、視野の広い、心豊かな青年を育成する。

## 2 校訓

「進取 努力 創造」

## 3 スローガン

「一人一人の文武両立」

「さわやか挨拶日本一多治高生」

## 4 教育方針

- (1) 一人一人の文武両立を目指し、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成
- (2) 進取の気概にみち、克己心に富む生徒の育成
- (3) 自己教育力を高め、自己実現を目指す生徒の育成
- (4) 自ら目標を立て、最後までやり抜く姿勢を保つ生徒の育成
- (5) 豊かな情操と人間性に富んだ生徒の育成
- (6) 人とのつながりを大切にし、コミュニケーション能力や協調性をもった生徒の育成

## 5 指導の重点

### (1) 教科指導について

- ア 生徒の興味・関心を喚起し、一人一人を生かす学習指導を展開する。
- イ 基礎的・基本的な学力を定着させ、主体的な学習態度の育成に努める。
- ウ 生徒の可能性・能力を最大限に伸ばすために、創意工夫ある授業の実践に努める。
- エ 存在感・成就感・達成感をもたせる授業を展開する。
- オ 学習指導の力量を高めるため公開授業・研究授業等を通して、教科研修を深める。また、授業評価の実践を深める。

### (2) 進路指導について

- ア 個人及び学校の進路目標を明確にし、その実現のために生徒一人一人の特性を的確に把握すると同時に、適切な進路情報の提供や進路相談の充実に努める。
- イ 学校内外の支援環境を最大限に活用し、「開かれた進路指導」を推進する。
- ウ 生徒が自己及び他者への理解を深め、自己効力感や自己有用感を促進・保持しながら、自らの在り方・生き方を考え、主体的な進路選択・検証・決定ができるようキャリア教育の充実に努める。
- エ 新しい入試制度及び次期学習指導要領に対応できる指導方法を研究する。

### (3) 生徒指導について

- ア 学校生活のあらゆる場において、自らを律することができる、自律力・自己指導能力の育成に努める。
- イ 信頼と愛情を基盤とした生徒理解に徹する指導を推進する。
- ウ 生徒一人一人の人格や尊厳を大切にしつつ、問題行動の早期発見に努め、早期指導を徹底する。
- エ あらゆる機会をとらえ、生徒一人一人のかかえる課題を把握し、積極的な教育相談に努める。
- オ 家庭や地域の教育力を生かした生徒指導を推進する。

### (4) 特別活動の指導について

- ア 学習活動と相互補完の関係を重視し、豊かな人間性とたくましい実践力の育成に努める。
- イ ホームルーム活動においては、教師と生徒及び生徒相互の人間関係を深めるとともに、人間としての在り方、生き方に関する指導の充実に努める。
- ウ 部活動において、生徒の自主的・実践的な態度を尊重し、礼節を大切にして向上心、責任感、忍耐力等の育成を目指しつつ、集団における個の役割について考えさせる。
- エ 学校行事及び生徒会活動において、生徒の自主的活動を重視し、リーダーの養成を図るとともに、帰属意識の高揚に努める。
- オ 奉仕活動を中心とした勤労体験などに取り組みさせることにより、豊かな心の育成に努める。

### (5) 健康・安全指導について

- ア 生徒自らが健康で安全な生活を営むための能力・態度の育成を図る。
- イ 校内や通学路の安全点検を実施し、安全で快適な学習環境を整備する。
- ウ 自然災害や危機、健康被害に対する管理体制を確立し、教育活動全体を通して安全教育の徹底に努め、生命尊重の理念を身に付ける。